

募集定員 50 名

2021 年度

千葉県失語症者向け意思疎通支援者養成研修

一部を zoom で公開！

失語症は

脳卒中などの後遺症で起こる言葉の障害です。失語症になると、話すことばかりでなく、聞いて理解することや文字の読み書きも不自由になります。意思の疎通が不自由なために、周囲の人の誤解を受けやすく、社会で孤立しがちです。

失語症者向け意思疎通支援者は

失語症の症状と日常生活上の困難さを理解し、適切な会話技術を用いて、失語症の人のコミュニケーションを支援します。この研修の目的は、失語症の人との1対1の会話が行えるようになり、日常生活上の外出場面において意思疎通の支援ができるようになることです。

今年度の養成研修は、講義部分を Zoom で開催しますので、一部を公開します。受講することで「どんな場面で支援が必要か」ということや、伝える内容は簡潔に、そしてゆっくりと話し、失語症の人が答えやすいように質問の仕方を工夫するといった基本的な「意思疎通支援者の会話技術」を知ることができます。

《公開日程と内容》 全日 13時から1~2時間 参加無料

9/12(日)	開講式、失語症概論
9/19(日)	失語症者の日常生活とニーズ、本人家族の話、他
9/26,10/3,10,17,24(日)	コミュニケーション支援技法、外出同行支援
11/7(日)	派遣事業と意思疎通支援者の業務
11/14(日)	意思疎通支援者の心構えと倫理、支援者の体験談

《対象》 行政・地域包括支援センターの職員、医療・介護・保健・福祉の専門職、言語聴覚士、失語症に関心をお持ちの一般の方

《申し込み》 受講希望日の3日前までに、千葉県言語聴覚士会 HP の申込みフォーム(右記 QR コード)よりお申し込みください。

※1日のみの聴講も可



研修の詳細は、以下のホームページの実施要項をご覧ください。

お問合せ先 千葉県言語聴覚士会 <https://chiba-st.com/>

